

野木町中学生海外(ニュージーランド)派遣報告 国際交流を通して

町では、昨年度より、早期英語教育の推進のために、そして生徒たちの英語力の向上及び国際理解、さらには国際人の基礎を養うために、中学生海外派遣事業を実施しており、今年度も中学2年生12名を8月17日から24日までの8日間、ニュージーランドのハミルトン市へ派遣しました。

派遣中、12名の派遣団生徒が体験したり感じたりしたことなどを紹介します。

【派遣スケジュール】

- ▼ 8月17日 ニュージーランド、オークランド空港に向けて出発
- ▼ 8月18日 マウントイーデン見学後、ハミルトン市へ向かい、それぞれのホストファミリーと対面、そしてホームステイへ
- ▼ 8月19日 ホストファミリーとの生活
- ▼ 8月20日～22日 フェアフィールドインターミディエイトスクールでの学校生活
- ▼ 8月23日 オークランド見学
博物館・スカイタワー
- ▼ 8月24日 帰国

【海外派遣事業報告会】

11月18日(日)学校教育委員会報告会を行います。

【海外派遣事業の展示発表】

11月15日(木)～30日(金)公民館にて展示します。

「マウントイーデン」からオークランド市内を望む



野木中学校2年
安喰 日菜多

ニュージーランドの生徒によるマオリの歌とダンスは迫力があり、圧倒されました。ホストファミリーとも楽しく過ごし、コミュニケーション力を向上させることができました。私たちを支えてくださり、ありがとうございました。



野木中学校2年
竹内 那波

この海外派遣で何事にも一生懸命に、そして積極的に取り組むことが大切だということ学ぶことができました。それはこの海外派遣を支えてくれた役場の方々をはじめ先生方、家族、友達のおかげだと感謝しています。



野木中学校2年
仁平 ひより

この海外派遣で一番身についたことは、コミュニケーション能力です。初めは単語だけでは伝わりませんでした。が、ジェスチャーを使って話してみると伝わりました。伝えたい気持ちがあれば伝わりやすかったです。



野木中学校2年
飯塚 菜奈

海外派遣を通して、英語で日常会話することや言語以外の手段でコミュニケーションをとることの楽しさを学ぶことができました。学んだ経験を今後役に立て、グローバルに活躍できる人材になりたいです。



野木中学校2年
永塚 星南

バディやホストファミリーとの交流を通じ、自分の気持ちや伝わる喜びを実感しました。来年はラグビーワールドカップ、2020年は東京オリンピックがあるので、英語で気軽に話しかけたいです。



野木中学校2年
田口 桜花

今回の海外派遣で様々なことを学びました。学校生活では、各自の机はなく、席が自由に大きな机に皆で座り、裸足で授業を受ける生徒もいるなど、日本とニュージーランドの違いについて学び、とても貴重な経験となりました。



ウェルカムセレモニーの様子



クッキング交流の様子



文化交流(ハカ)の様子



文化交流(ボーイズダンス)の発表



フェアウエルパーティーの様子



オーランド空港(出発前)



ゲーム交流の様子



フェアウエルセレモニーでの集合写真



技術の授業

ニュージールランドの文化や英語をたくさん勉強することができました。また、たくさんの方と友達を作ることができました。それらは、すべて忘れられない思い出です。いつかまたニュージールランドを訪ねたいと思います。



野木第二中学校2年
小倉 彩心

今回の海外派遣に参加し、文化の違いやコミュニケーションの大切さ、その他たくさんのことを学ぶことができました。現地の人と話すのほとても楽しかったです。この経験を将来に役立てていきたいと思っています。



野木第二中学校2年
知久 彩花

新鮮&アメイジングな日々、全てが私の視野を広げる糧となりました。「伝えよう」という気持ちがあれば、言葉に国境はなくなるのだと感じることができ、今後自信をもって語学を学ぼうと心に決めました。



野木第二中学校2年
木皿 百飛

海外派遣へ「成長」を目標に参加しました。現地の方たちに自分から話しかけ、積極的に英語を使うことで、英語力を高めることができました。お互いの国や町を紹介し、興味をもち合うこともできました。とても良い体験となりました。



野木第二中学校2年
内堀 真彩

今回の派遣は、普段の環境から飛び出して、別の環境から、改めて自分を見直すよい機会となりました。私に、このような素晴らしい経験をさせてくださった野木町の方々に、感謝いたします。本当にありがとうございました。



野木第二中学校2年
飯島 愛結

「積極的な自分」になることを目標に、この海外派遣に臨みました。日本語が通じない環境で過ごすのは大変でしたが、自分から積極的に話しかけることの大切さを学び、私は大きく成長することができました。



野木第二中学校2年
菊地 小羽玖